

令和2年10月31日(土) 午後2時～午後4時

1

『聖徳太子墓が辿った1400年の回想』

定説化された聖徳太子墓は、果たして定説通り三骨一廟と成し得るのか。その実像に迫る。

講師：上野 勝己 氏 (太子町立竹内街道歴史資料館 元館長)

会場：太子町立万葉ホール (大阪府南河内郡太子町大字山田104-1)

令和2年11月7日(土) 午後2時～午後3時40分

2

『画期としての聖徳太子の時代』

遣隋使を派遣し、冠位十二階・憲法十七条を制定、倭・山背・河内での大規模な水田開発や道路敷設を行い、蘇我馬子と共に新しい時代をもたらした聖徳太子の時代の画期性について。

講師：館野 和己 氏 (大阪府立近つ飛鳥博物館 館長)

会場：太子町立万葉ホール

令和2年11月15日(日) 午後2時～午後3時30分

3

『聖徳太子墓の造られた時代』

聖徳太子墓・叡福寺北古墳が造られた時代に、同じく造られた大王家・蘇我氏などの古墳などと比較して、聖徳太子墓を考古学的に評価。合葬・追葬・改葬という当時ならではの事情にも触れる。

講師：千賀 久 氏 (葛城市歴史博物館 特任館長)

会場：太子町立万葉ホール

令和2年11月21日(土) 午後2時～午後3時30分

4

『聖徳太子三尼公御廟所・西方院 1400年の歴史と現在と未来』

聖徳太子の三人の乳母・三姫が聖徳太子亡き後、御廟の向かいの地で出家し創建した西方院。草創1400年の歴史を資料・画像・映像で解説。西方院の取組み、そしてこれからの目指そうとしている“お寺”のあり方とは。

講師：蘇我 孝明 氏 (西方院 院主)

会場：太子町立万葉ホール

令和2年11月28日(土) 午後2時～午後3時30分

5

『聖徳太子に額突きて』

聖徳太子の御廟がある太子町にて生活をさせていただく中、聖徳太子が残され、先人が伝えてこられた太子の理念を思い・想い・慕いて、世界中の人に『和』の心を弘めていくことの大切さ。

講師：近藤 本龍 氏 (叡福寺 管主)

会場：叡福寺 境内 (大阪府南河内郡太子町大字太子2146)

■ 定員：第1回～第4回 各40名 ■ 受講料：無料
第5回 50名

■ 申込方法：電話・FAX・メールのいずれかで各回2週間前までに太子町役場観光産業課まで申込みください。(住所・氏名・年齢・電話番号・希望回)
※応募多数の場合は抽選となります。当選した場合は書面で通知書をお送りします。当日は通知書をお持ちください。

■ 問合せ：太子町役場観光産業課 TEL：0721-98-5521 FAX：0721-98-4514
MAIL：kankousangyou@town.taishi.osaka.jp